

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

12月3日（木曜）に本市において3例（県内984～986例目）の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。

詳細については、県のホームページをご覧ください。感染の拡大を防止するため、広島県が患者の方の行動歴や濃厚接触者の把握に向けて調査を進めています。

また、本日広島県より、本市内の感染症患者4名も参加していた懇親会で「クラスター感染」が発生したという情報がありました。この懇親会では、12月3日までに計6人の感染者が確認されています。

クラスター対策については、保健所が実施しており、必要な方への検査が行われます。市といたしましても、保健所の指導のもと関係者の把握や調査など連携を取りながら、感染拡大防止に取り組んでまいります。

※クラスターとは1か所で感染症患者の集団発生（5人程度の発生）があった集団のことで、クラスター感染が生じやすい環境をできるだけ回避することが重要です。

懇親会等の食事会は、人と人が密に接する環境で、マスクを外し、会話や飲食を行うことから、新型コロナウイルスの感染リスクが高いと言われています。年末年始を迎えるにあたり、外食や会食の機会が増えると思われませんが、「5つの場面」を回避し、より一層感染予防対策にご協力いただきますよう、お願いいたします。

また、引き続き下記にあるとおり、基本的な感染予防対策をしていただきますよう、お願いいたします。

懇親会会場となり得る飲食店等の事業所の皆様におかれましても県のガイドラインに基づき、各店舗の実情にあった適切な感染予防対策をし、広島積極ガードによる感染予防の徹底をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症は、どなたでも感染する可能性はあります。市民の皆様におかれましては、くれぐれも感染者や医療従事者、その家族等に対する誹謗中傷・差別することは絶対に行わないようお願いいたします。また、正確な情報に基づき、冷静な対応を心がけて頂きますようお願いいたします。

令和2年12月4日 府中市長 小野 申人

1 市民の皆様へのお願い

○ 感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけてください。

■感染リスクが高まる「5つの場面」

1. 飲食を伴う懇親会等
2. 大人数や長時間に及ぶ飲食
3. マスクなしでの会話
4. 狭い空間での共同生活
5. 居場所の切り替わり

○ 引き続き、感染予防策（「3つの密」の徹底的な回避、体調管理、マスク着用、手洗い・咳エチケット、人と人との距離確保等）を徹底してください。

○ 感染者や医療従事者、その家族等を誹謗中傷・差別することは絶対に行わないでください。

2 健康上の相談について

○ 発熱等の症状が生じた場合には、かかりつけ医など、身近な医療機関に電話相談してください。かかりつけ医がない場合や相談する医療機関に迷う場合には、「受診・相談センター（積極ガードダイヤル）」に電話してください。

3 電話相談窓口

■〈広島県〉受診・相談センター（積極ガードダイヤル）

082-513-2567【24時間対応】

症状や検査に関することについては積極ガードダイヤルへご相談ください。

■〈府中市〉電話相談窓口

0847-43-7225【8時30分～17時15分】

府中市では、新型コロナウイルス感染症に関する「電話相談窓口」を開設しております。生活に関する心配なこと、不安なこと等ありましたら、ご相談ください。

4 感染者情報の公表について

感染症患者に関する情報の公表は、保健所を所管する地方自治体が行うこととなっております。

保健所は、都道府県、政令市と中核市が設置でき、広島県では県と広島市、福山市、呉市が保健所を設置しています。そのため、保健所を設置していない府中市において感染者が確認された場合は、広島県が公表することとなっております。